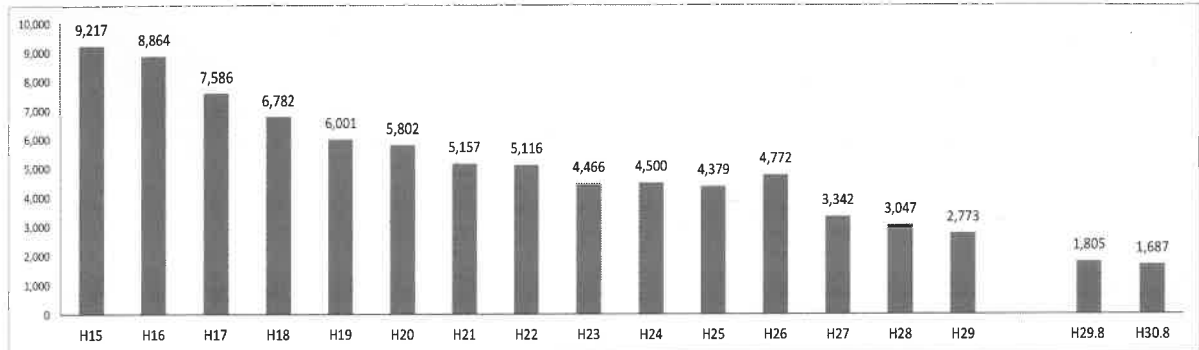
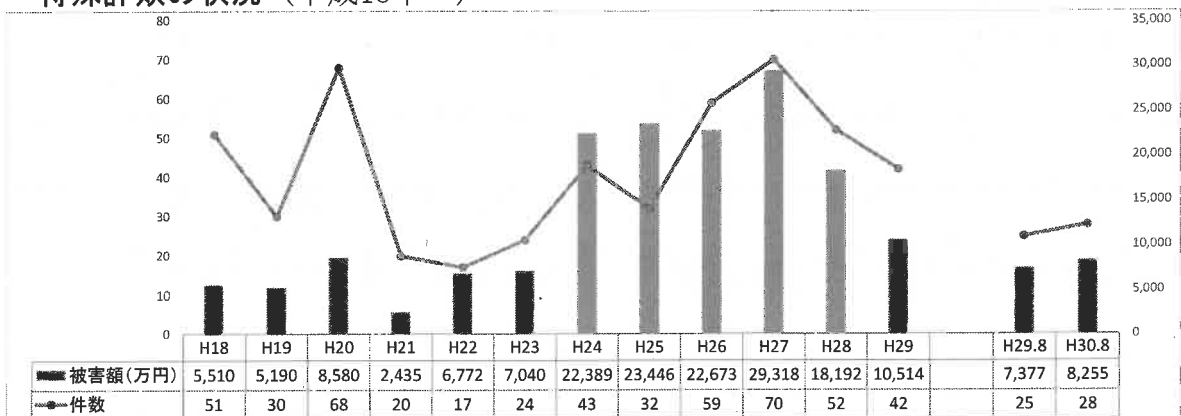


1 刑法犯罪の状況（平成15年～）



- 県内の刑法犯認知件数は、平成15年の9,217件から平成29年は2,773件に減少
- 平成29年中の特徴 ～強盗や詐欺、住居侵入等が前年比で増加
全体の約73.0%を窃盗が占める
- 平成30年8月末の特徴～前年同期に比べ全体的に減少
全体の約72.6%を窃盗が占める

2 特殊詐欺の状況（平成18年～）



- 平成29年 ～認知件数 42件（前年比－10件）
被害金額 約1億0,514万円（前年比－約7,78万円）
- 平成30年8月末 ～認知件数 28件（前年同期比＋3件）
被害金額 約8,255万円（前年同期比＋約878万円）

【平成30年8月末における特殊詐欺被害の特徴】

- 約半数が（65歳以上の）高齢者
- 発生手口（発生が多い3手口を記載）
 - ・ 架空請求詐欺～17件・約6,221万円（前年同期比＋4件 ＋約1,922万円）
 - ・ 還付金等詐欺～1件・約100万円（前年同期比－6件 －約548万円）
 - ・ オレオレ詐欺～7件・約1,158万円（前年同期比＋3件 ＋約278万円）